



原子力機構週報

(6/22 ~ 6/28)

原子力機構近況

- 6月27日(木)、新たに開発した航空機モニタリング解析手法を用いて、東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故により放出されたヨウ素131の地表面吸着量を導出したことを発表いたしました。
- 6月27日(木)、J-PARCハドロン実験施設における放射性物質漏えい事故に係わる「排風ファン停止措置の遅れ」及び「加速器運転停止の遅れ」についてホームページに掲載いたしました。
詳細は、<http://j-parc.jp/ja/topics/HDAccident20130627.pdf>
- J-PARCハドロン実験施設における事故に関する周辺住民の方々への説明会(6月13~15日開催)での質疑概要及び事故検証に係る第1回有識者会議(6月21日開催)の資料を公開いたしました。
詳細は、<http://j-parc.jp/HDAccident/HDAccident-j.html>
- 原子力機構では、これまでの研究開発成果を社会に還元することを目指して「成果展開事業」を実施しています。これは、原子力機構が所有する特許等を用いた製品の实用化研究開発を公募し、共同研究することにより、企業の製品開発を支援するものです。募集テーマは、東日本大震災復興に積極的に協力することを目的とした「震災対応テーマ」と「一般対応テーマ」を設けています。平成25年度は、震災対応4件(継続の1件を含む)及び一般対応1件を採択いたしました。(別添参照)
- 21世紀の科学技術を飛躍的に発展させるために、科学技術のフロンティアを拓くような創造性に富み、発想の豊かな意欲にあふれる若手研究者「平成26年度博士研究員」の募集を開始いたしました。(締切：H25/7/31必着)
詳細は、<http://www.jaea.go.jp/saiyou/internship/internship34.html>
採用された若手研究者は、原子力機構の各種施設を可能な限り活用でき、受入研究グループの研究者から研究遂行上の必要な助言・支援を受けることができます。更に、優秀な研究業績を挙げられた方については、定年制職員登用の道があります。
- 原子力機構は、東京電力福島第一原子力発電所事故に関してさまざまな活動を行っております。当該活動の全般的な内容については下記に掲載しております。
<http://fukushima.jaea.go.jp/>

各研究開発拠点等のトピックスについて

- 那珂市民向け施設見学会を開催いたしました。(那珂 6/21~22)
- 瑞浪超深地層研究所の施設見学会を開催いたしました。(東濃 6/22)



原子力機構 HP: <http://www.jaea.go.jp>
原子力機構携帯 HP: <http://www.jaea.go.jp/i/>
メルマガ登録: http://www.jaea.go.jp/14/14_0.html

- 幌延深地層研究センターの施設見学会を開催いたしました。(幌延 6/23)
- J-PARC ハドロン実験施設における放射性物質漏えい事故検証に係る第2回有識者会議をKKR ホテル東京(東京都千代田区大手町)で開催いたします。(J-PARC 7/5 10時～ 予定)
- 青森研究開発センターは、むつ市の共催をいただき、むつ科学技術館で開館記念科学技術イベントを開催いたします。(青森 7/14 予定)
詳細は、<http://www.jaea.go.jp/04/aomori/news/news-20130626.html>
- 瑞浪超深地層研究所の施設見学会を開催いたします。(東濃 7/20 予定)
詳細は、http://www.jaea.go.jp/04/tono/kengaku/kengaku_miu2.html
- 放射線取扱実践講座を開催いたします。(大洗 第1回 8/5～7 予定)
詳細は、<http://www.jaea.go.jp/04/or-arai/news/2013/130610.pdf>

各研究開発拠点等のその他の状況について

- 別紙のとおり

【本件に関する問い合わせ先】

独立行政法人日本原子力研究開発機構
 広報部 報道課長
 中野 裕範
 TEL 03 (3592) 2346

独立行政法人日本原子力研究開発機構
 人形峠環境技術センター
 総務課長
 小椋 幸男
 TEL 0868(44)2211 [代表]



原子力機構 HP: <http://www.jaea.go.jp>
 原子力機構携帯 HP: <http://www.jaea.go.jp/i/>
 メルマガ登録: http://www.jaea.go.jp/14/14_0.html

各研究開発拠点等のその他の状況について

1. 人形峠環境技術センター

- (1) ウラン濃縮原型プラント：滞留ウラン除去設備停止中
- (2) 濃縮工学施設：パイロットプラント遠心機処理設備停止中
放射能濃度確認対象物の放射能濃度測定中（4/16～H26/3/31 予定）
- (3) 製錬転換施設：設備機器等解体・撤去作業中（4/22～8/8 予定）

2. 本部

- ・ なし

3. 東海研究開発センター

○地震による施設の復旧作業中

1) 原子力科学研究所

- (1) 施設運転状況
 - ・ 研究炉(JRR-3)：施設定期検査中（H22/11/20～）
 - ・ 研究炉(JRR-4)：施設定期検査中（H22/12/27～）
 - ・ 原子炉安全性研究炉(NSRR)：施設定期検査中（H23/9/1～）
 - ・ 過渡臨界実験装置(TRACY)：施設定期検査中（H23/11/30～）
 - ・ 定常臨界実験装置(STACY)：施設定期検査中（H23/11/30～）
 - ・ 軽水臨界実験装置(TCA)：施設定期検査中（H23/1/11～）
 - ・ 高速炉臨界実験装置(FCA)：施設定期検査中（H23/8/1～）

2) 核燃料サイクル工学研究所

- (1) 再処理施設
 - ・ 施設定期検査中（H19/7/30～）
 - ・ 施設の点検中
- (2) プルトニウム燃料開発施設
 - ・ MOX 燃料に関する研究開発等を実施中
 - ・ グローブボックスの解体撤去作業を実施中

4. J-PARCセンター

- (1) 大強度陽子加速器施設(J-PARC) 運転状況等
 - ・ 停止中

5. 大洗研究開発センター

- (1) 原子炉施設
 - ・ 材料試験炉(JMTR)：第 35 回施設定期検査中（H18/9/1～）
 - ・ 高速実験炉「常陽」：第 15 回施設定期検査中（H19/5/15～）
 - ・ 高温工学試験研究炉(HTR)：第 5 回施設定期検査中（H23/2/1～）
- (2) 照射後試験施設
 - ・ 燃料及び材料の研究開発のための照射後試験実施中
- (3) その他
 - ・ 固体廃棄物減容処理施設(OWTF)の建設に着工（7/1 予定）

6. 敦賀本部

1) 高速増殖炉研究開発センター

- (1) 高速増殖原型炉もんじゅ：性能試験中（H22/5/6～）（原子炉停止中）
 - ・ 敷地内破砕帯追加調査
詳細は、<http://www.jaea.go.jp/04/turuga/jturuga/press/taishin.html>
 - ・ 「高速増殖原型炉もんじゅにおける点検時期超過事案」に関する未点検機器の状況について【6月21日 敦賀本部週報にてお知らせ済み】
なお、新たに点検することにした機器について、「未点検機器を確認し、今回の保安検査において報告しました」との記載を「機器を点検することとしました」に訂正いたします。
詳細は、<http://www.jaea.go.jp/04/turuga/jturuga/press/2013/06/w130621.html>

2) 原子炉廃止措置研究開発センター(ふげん)

(1) 廃止措置作業中(使用済燃料搬出期間)

- ・ 重水系ヘリウム系等の汚染除去工事(カランドリアタンク及び重水冷却系、重水浄化系等の重水回収及びトリチウム除去) (H21/1/26～)
- ・ 重水前処理装置等を用いたγ核種(コバルト 60 等)の除去作業 (H24/10/17～)

7. 那珂核融合研究所

- ### (1) 臨界プラズマ試験装置(JT-60) :
- 装置停止中、一部機器の点検整備実施中、JT-60SAに向けた既存装置の改造準備実施中、負イオンビームの長パルス調整試験を実施 (3/15～8/9 予定)、高周波加熱装置の試験を実施 (4/25～7/19 予定)

8. 高崎量子応用研究所

(1) イオン照射研究施設(TIARA)

- ・ サイクロトロン : 運転中
- ・ タンデム加速器 : 運転中
- ・ シングルエンド加速器 : 運転中
- ・ イオン注入装置 : 運転中

(2) コバルト 60 照射施設

- ・ 第1照射棟 : 運転中、第2照射棟 : 運転中、食品照射棟 : 運転中

(3) 電子線照射施設

- ・ 1号加速器 : 運転中

9. 関西光科学研究所

1) 木津地区

- #### (1) 高強度場生成 T3 レーザー(J-KAREN) : 運転中
- #### (2) X線レーザー実験装置 : 運転中

2) 播磨地区

- #### (1) 大型放射光施設(SPring-8) : 平成 25 年度第 3 サイクル運転中 (6/3～6/29 予定)

10. 幌延深地層研究センター

(1) 幌延深地層研究計画地下施設(研究坑道)工事 (500m 掘削予定) : (6/28 現在)

- ・ 立坑掘削作業
東立坑 (維持管理) : 掘削深度 350.5m
換気立坑 (維持管理) : 掘削深度 350.5m
西立坑 (立坑掘削覆工) : 掘削深度 350.5m
- ・ 水平坑道掘削作業
深度 140m 調査坑道 (維持管理) : 掘削長 186.1m
深度 250m 調査坑道 (維持管理) : 掘削長 190.6m
深度 350m 調査坑道 (坑道掘削覆工、グラウト工) : 掘削長 512.2m
- ・ 西立坑が深度 350m 調査坑道西連絡坑道に接続 (6/24)
詳細は、<http://www.jaea.go.jp/04/horonobe/press/13/press0625.html>

11. 東濃地科学センター

(1) 瑞浪超深地層研究所 研究坑道の掘削工事

- ・ 立坑掘削作業 : (6/28 現在)
主立坑 (掘削中) 掘削深度 500.4m、換気立坑 (掘削中) 掘削深度 500.2m
坑内外設備の維持管理
- ・ 水平坑道 (深度 500m) 掘削作業 (H23/4/21～)

(2) 瑞浪超深地層研究所からの排水

- ・ 排水処理設備 : 放流を実施中

12. 青森研究開発センター

(1) 加速器質量分析装置 AMS による分析業務及び分析技術開発 (むつ地区)

- ・ 海水試料中の炭素(C-14)を測定中
- ・ 環境試料中放射性ヨウ素(I-129)の分析技術開発を継続中

平成25年度成果展開事業 採択テーマ

	企業名	テーマ名	企業所在地
1	特例社団法人福島県土地改良事業団体連合会	放射線迅速マッピング用モバイルアプリケーションの開発(震災対応)	福島県福島市
2	無臭元工業株式会社	放射性 Cs 移行抑制添加剤の開発(震災対応)	東京都足立区
3	山田技研株式会社	水中観測用放射線監視システムの開発(震災対応)	福井県福井市
4	株式会社村上技研産業	光学式手法を取り入れた水素ガス検知装置の実用化開発(震災対応、継続実施)	大阪府和泉市
5	ディーテック有限会社	形状記憶合金とCFRPを接合した眼鏡フレームの開発(一般対応)	福井県福井市